

Web Site

50 周年記念事業推進のための寄附金

一般寄附金

研究等支援事業基金



www2.kek.jp/kff/

外国人留学生奨学金



kek.jp/ja/Education/Contribution/

国際リニアコライダー（ILC）理解増進のための寄附金



www2.kek.jp/ilc/ja/donation/

フォトンファクトリー先端化寄附金



www2.kek.jp/imss/pf/donation/



KEK 寄附金 活動報告書 2020



大学共同利用機関法人

高エネルギー加速器研究機構 (KEK)

研究支援戦略推進部 研究支援企画室

〒305-0801 茨城県つくば市大穂 1-1 2 号館

TEL : 029-879-6231 担当者直通 : 090-1858-5528

E-mail : kek-mirai@ml.post.kek.jp

URL : <http://www2.kek.jp/kff/>

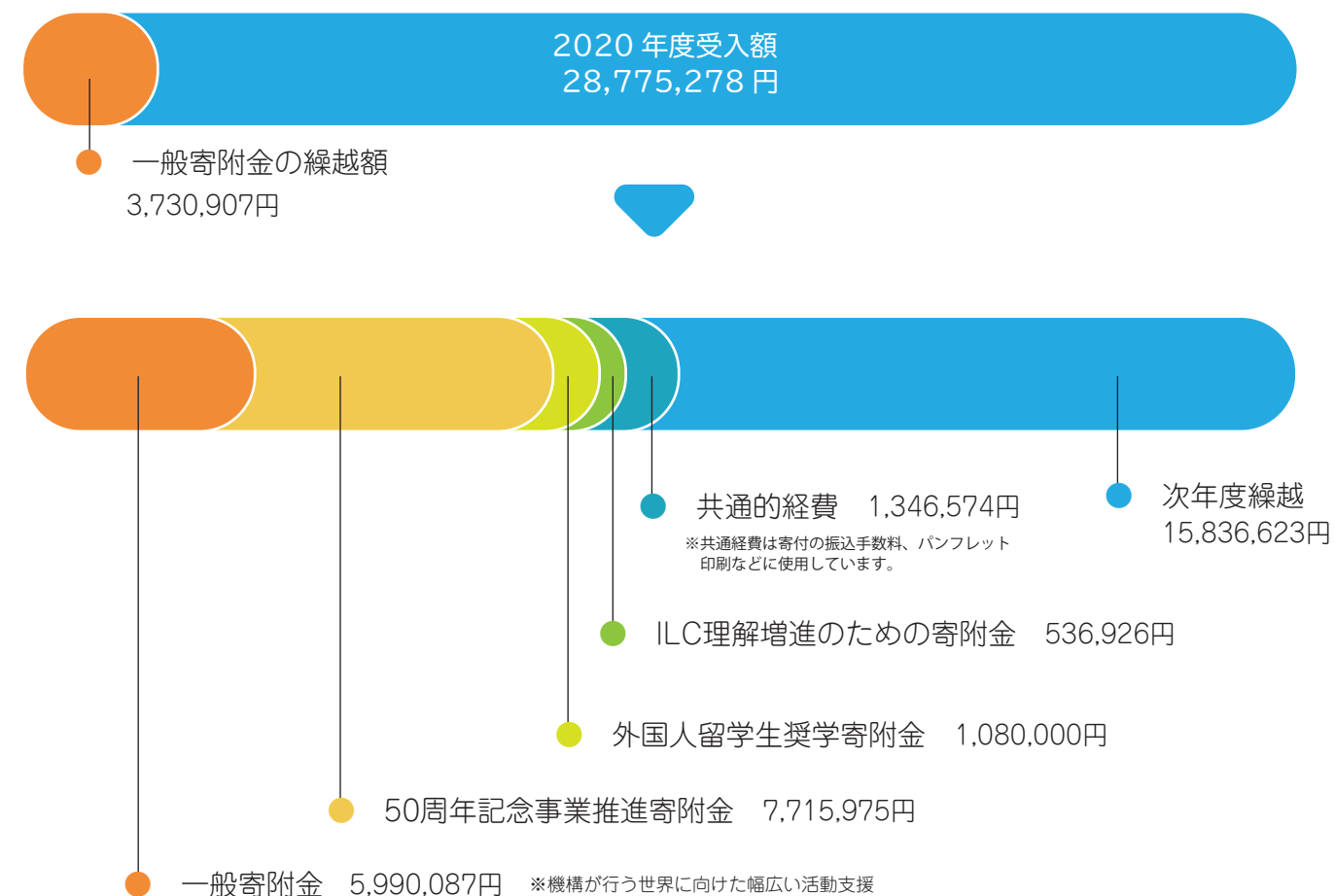
2020 年度特定募集寄附金ご報告

寄附支援事業

2020 年度の寄附金受け入れ総額は、28,775, 278 円となりました。ここにご報告するとともに、皆様からのご厚志に対しまして、心より御礼を申し上げます。

賜りましたご厚志により、2021 年度に迎える創設 50 周年に向けた事業、学生等への科学に対する興味・関心を高めるための事業、ILC(国際リニアコライダー) への理解増進活動など、交付金や補助金等では実施できなかった事業を進めることができました。引き続き、皆様からの温かいご支援をお願い申し上げます。

2020 年度使用実績



次年度繰越については、フォトンファクトリー先端化寄附金、50 周年記念事業推進寄附金など次年度以降の事業のために積み立てております。繰越額は事業毎に区分して管理しております。

50 周年記念事業のための寄附金

KEK コミュニケーションプラザ：3 面シアター

機構入口横の国際交流センター内の常設展示室「KEK コミュニケーションプラザ」にあるシアターコーナーをリニューアルし、3 面マルチプロジェクション・映画上映システムを導入しました。正面のスクリーンに加え、左右側面に 1 面ずつ計 3 面のスクリーンに映像が投影され、270 度の視野で鑑賞することができ、今までにない臨場感と迫力のある映像を体感することができるようになりました。現在は KEK の紹介映像のほか、素粒子原子核研究所及び物質構造科学研究所の紹介映像を上映しており、今後も 3 面スクリーンを生かした映像を追加していく予定です。



KEK 創立 50 周年記念映像製作

2021 年の KEK 創立 50 周年事業の一環として、記念映像「KEK 50 年の歩み」を製作しました。KEK に残されている貴重な映像アーカイブをふんだんに使用した、50 周年記念にふさわしいエキスクルーシブな映像作品です。約 15 分の本作品では KEK が紡いできた研究活動、ひいては日本の加速器科学の歴史を振り返ることができます。映像を通じて KEK の研究活動を多くの人に知ってもらうと同時に、今後 KEK で行われる研究の意義を周知することを目的としています。本作品は YouTube の「KEK Channel」にて公開するとともに、記念式典、シンポジウム等のイベントで上映する予定です。



<https://www.youtube.com/watch?v=DJg8sCqwpMY>

50 周年記念事業のための寄附活動等

創設 50 周年を地元の方々にも広く知っていただくため、つくばキャンパスでは 2019 年 5 月に敷地の東大通り沿いに PR 看板を設置していましたが、2020 年 4 月に東海キャンパス 1 号館の北面と、西側入り口付近に 50 周年記念事業 PR 看板を設置しました。また、チラシの印刷や寄附いただいた方々へのお礼なども行っています。



寄附支援事業

一般寄附金

令和元年度はコロナウイルス感染拡大対応として参加型の事業が実施困難であったため、当初予定していましたが、サマーチャレンジ、つくばびっこ博士、KEK ウインター・サイエンスキャンプの事業が中止となりました。

加速器の次世代を担う技術者を育成する高専との教育連携事業

次世代を担う技術者を育成し、持続可能な加速器科学の発展に貢献するために、茨城工業高等専門学校において小型の加速器製作と計4回のワークショップを行いました。コロナ禍においてもSlackやZoomといった遠隔で指導できる環境を利用し、本科5年の卒研究生と共に小型のサイクロトロン加速器の設計・製作を進めました。製作途中段階のものをMaker Faire Tokyo2020に展示し、公式レポートで紹介していただきました。ワークショップは本科1年生から専攻科生まで30名程度が参加し、KEK・理研などの研究者・総研大生が加速器による先端研究を紹介するとともに、電磁石を用いた磁場測定や卒研究生とともに製作した小型加速器による実習も行いました。ワークショップ後のアンケートでも「実際に加速器に触れた」ことができたのが面白かったと好評で、10数名の学生が実際に加速器を作りたいと志願しています。2021年度も茨城高専で加速器製作・ワークショップを継続するとともに、近隣の高専に活動を展開する予定です。



小型放射線検出器を用いた教育・アウトリーチ活動「探Q」

探Qは、小型で安価な放射線検出器の製作およびそれを用いた宇宙線の測定実習を通して、中高生や一般の方に素粒子実験の意義やおもしろさを伝えることを目的とする活動です。大学院生に協力してもらい、小型放射線検出器を製作してキット化まで行いました。このキットを使い、ワークショップや高校との連携研究活動を実施しました。ワークショップは、日本科学未来館において素粒子・宇宙に関するセミナー、実際に検出器を用いた宇宙線測定実習の2部構成で行われ、約20名の方に参加いただきました。参加者からは、「実際に測定する取組みが有意義だった。」「なかなか自分一人ではやろうと思ってできないことができてよかった。」などのご意見をいただき、やや敷居が高いと思われがちな素粒子実験を身近に体験してもらうことができました。高校との連携研究活動では、宇宙線を利用した古墳透視を目標として、高校生主体でワークショップよりさらに一歩踏み込んだ素粒子や宇宙の学習や検出器を使った実習を進めました。素粒子実験をより身近なものと感じてもらえたことに加え、人材育成にもつながりました。



寄附支援事業

外国人留学生奨学寄附金

総合研究大学院大学高エネルギー加速器科学研究科の私費外国人留学生に対し修学支援を行なっています。2020年度は、新規1名、継続1名に奨学金を支給しました。

拝啓 KEK 奨学金寄附者の皆様、

私は、総合研究大学院大学高エネルギー加速器科学研究科加速器科学専攻を卒業いたしましたインドネシア出身のシギット パスキ ウィボオと申します。私がKEK奨学金を受けさせていただくことで、私に総研大で学ぶことができるようにくださった寄附者の方々に、この機会をお借りして心より感謝の意を表したいと存じます。経済の問題は、学位を得たい学生にとって共通の課題です。KEK奨学金を通して、経済の負担を懸念することなく博士課程を修了することができました。このKEK奨学金プログラムを設立して下さったことに重ねて御礼を申し上げます。このプログラムは学位を得る私のような学生にとっては、とても助けになるものです。このKEK奨学金プログラムが総研大で学ぶ世界中の多くの学生の助けとなることを願っております。

敬具

シギット パスキ ウィボオより



ILC 理解増進のための寄附金

科学と社会をつなぐ日本最大級のオープンフォーラム「サイエンスアゴラ 2020」に出展

11月13日から10日間開催された「サイエンスアゴラ 2020」に、ILC理解増進のための広報活動の一環として出展しました。

「素粒子物理 X 加速器 X LIFE =?」と題したオンラインシンポジウムで、素粒子物理学と加速器がこれまでどのように「LIFE」に関わってきたのか、村山齊氏(ILC国際推進チーム執行メンバー、米国カリフォルニア大学バークレー校物理教室教授、東京大学カブリ数物連携宇宙研究機構・特任教授)と多田将氏(KEK素粒子原子核研究所、准教授)によるミニ講演で紹介しました。

その後、須貝駿貴氏(QuizKnock)をファシリテーターとしてお招きし、これらの研究が未来の「LIFE」をどう変えていくのか、ディスカッションを行いました。

ウェビナーには約250名の事前登録があり、また、350名を超える方にYouTubeライブで視聴いただき、今年出展された100企画のうち再生回数No.1になりました。

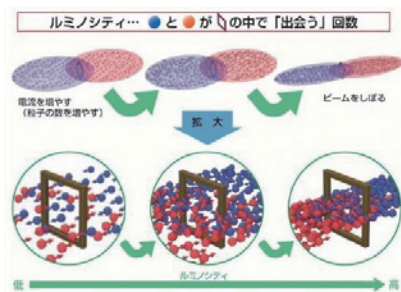
皆様から頂いた寄附金は、このような科学イベントへの出展のほか、パンフレット作成など、ILC計画の意義をより広く、より深くご理解頂くための活動に活用させて頂いております。



KEK は皆様のご期待に応えられるよう研究活動を進めています。

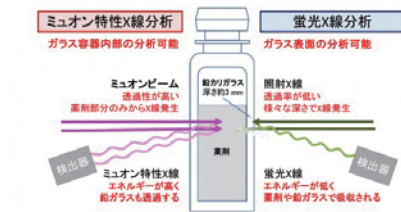
SuperKEKB

2020年6月、SuperKEKBは、瞬間ルミノシティ（衝突性能） $2.22 \times 10^{34} \text{cm}^{-2} \text{s}^{-1}$ を達成し、世界最高記録を更新しました。SuperKEKB加速器がKEKB(2.11×..)、LHC(2.14×..) の記録を超え、世界最高ルミノシティ（衝突性能）を達成しました。瞬間ルミノシティが高ければ高いほど、単位時間当たりにかかる衝突生成反応の回数が増え、決まった期間で多くの実験データを得ることができます。これが、SuperKEKBのような高いルミノシティをもった加速器が必要な理由です。最終的にはKEKBの40倍の瞬間ルミノシティを実現することを目指し、データを取りながら同時進行で解析も進め、新物理発見にも挑んでいます。



ミュオン/J-PARC

大阪大学の至宝・緒方洪庵の薬箱に収められたガラス製薬瓶のうち、開栓できずこれまで不明であった内容薬物について、ミュオンビーム(ミュオン特性X線分析)を用いた測定により同定することに世界で初めて成功しました。これまで非破壊で密封された容器の内容物を分析することは不可能でしたが、ミュオンビームを利用することで可能になり、破壊的分析が許されない文化財の分析への応用に期待されます。



KEK50周年

KEK創立50周年を祝う各種記念行事の先陣を切って4月16日、50周年オープニングセレモニーがつくばキャンパスで開かれました。新型コロナ感染症対策のためセレモニーは原則、YouTubeを使ったオンラインで行なわれ、一部の関係者だけがオンラインで参加しました。内容は、KEKキャッチコピーの発表やニュートンのリンゴの木の植樹式、KEKの歴史を振り返るショートムービー「KEK50年の歩み」の上映、リニューアルされたコミュニケーションプラザの披露などです。また、研究本館ホワイエではKEKのこれまでの研究成果を紹介したパネルや思い出の写真パネルなどが展示されました。(これらはKEK50周年HPでご覧いただけます。)



年度別寄附金受入総額

(注2) 現物寄附の評価額も含めております。

寄附項目	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
一般寄附金	29,600,000	10,789,650	8,174,832	5,130,509	2,373,254
50周年記念事業推進のための寄附金		2,000,000	15,560,000	12,956,400	19,607,024
外国人留学生奨学金	3,390,000	287,000	602,000	1,371,669	1,471,000
ILC理解増進のための寄附金	153,000	2,866,630	1,604,712	1,085,730	603,000
フォトンファクトリー先端化寄附金			1,233,000	183,919	4,721,000
受入金額合計(円)	33,143,000	15,943,280	27,174,544	20,728,227	28,775,278
申込件数	105	229	443	358	396

【お詫び】 KEK 寄附金サイト「寄附のご報告」のページにおいて、2017、2018、2019年度の件数および金額など一部集計に違いがありました。深くお詫び申し上げますとともに訂正させていただきます。

称号を授与

寄附金額累計が下記の金額に達した方々に称号を授与させていただきます。

	個人	法人・団体
特別栄誉会員	1,000万円以上	1億円以上
栄誉会員	500万円以上	5,000万円以上
特別貢献会員	100万円以上	1,000万円以上
貢献会員	30万円以上	300万円以上
賛助会員	10万円以上	100万円以上

寄附者銘板

小林誠 KEK 特別栄誉教授の2008年ノーベル物理学賞受賞を記念して、研究本館に設置した「小林ホール」はKEKのシンボルとなっています。そのエントランスに称号を授与された方々のお名前を刻みます。※このほかにも50周年記念事業への寄附に対する銘板、キャンペーン用の銘板がございます。

記念の盾を贈呈

特別栄誉会員・栄誉会員・特別貢献会員の方には記念の盾を贈呈します。

税制上の優遇措置

●個人からのご寄附

機構への寄附金については、寄附金額（所得の40％を限度）から2,000円を差し引いた額を、寄附された年の課税所得から控除（所得控除）することができます。2021年度から開始しました研究等支援事業基金（ポストクへの支援）につきましては、寄附金額から2,000円を差し引いた額を所得税額から控除（税額控除。所得税額の25％を限度）されます。また、寄附された年の翌年1月1日現在で、お住まいの自治体が指定している場合は、個人住民税の税額控除ができます。

●法人からのご寄附

KEKへの寄附金については、寄附金の全額を損金算入することができます。※詳細は、KEK 寄附金サイト「税制上の優遇措置」<https://www2.kek.jp/kff/tax.html> をご参照ください。

寄附の手続きについて

書面で寄附

- 「寄附申込書」をKEK宛に、お送りください。
- KEKからお送りします振込依頼書により、金融機関から指定口座へお振込ください。
なお、手数料はKEKで負担させていただきます。
- ご入金を確認できましたら領収書・礼状をお送りいたします。
※送付までに2週間程度必要とする場合がございます。予めご了承ください。

WEBで寄附

クレジットカードでご寄附のオンライン申込ができます。(個人の方からの寄附のみ対応)
※詳細は、KEK 寄附金サイト「寄附のしかた」<https://www2.kek.jp/kff/howto.html> をご参照ください。